

たばたあずみ



Tel・Fax  
550-6674

山根とみえ



Tel・Fax  
550-4224

戸沢ひろゆき



Tel・Fax  
558-9721

3月定例市議会

日本共産党市議団の一般質問

質問要旨

あきる野市議会は2月23日から3月定例市議会が開催されています。初日は臼井市長による施政方針が行われました。2日からは、各常任委員会が開催され、8日から3日間は一般質問が行われます。日本共産党市議団は、市民アンケート及び懇談会に寄せられた要求に基づき、任務分担して次のような一般質問を行います。ぜひ傍聴においでください。

戸沢ひろゆき 議員 (8日の四番目 午後)

環境都市あきる野について

- ① 東京都の「10年後の東京」プログラムでは、多摩シリコンバレー形成を圏央道を軸に、産業の集積をプロジェクトとするとしています。22世紀に、あきる野の美しく豊かな山河を引き継いで、確かな環境都市あきる野を守り育てたいという施政方針と矛盾しないか問います。
- ② 地球温暖化防止地域計画を策定し、公害のない魅力ある循環型のまちにするとしています。市民との協働を考えると、市民参加の「まちづくり条例」の制定をすべきです。市の考えは。
- ③ 秋川高校跡地周辺を産業系市街地にすることについての、具体的展望は。
- ④ 環境保護活動の象徴としてトウキョウサンショウウオを守り育てたいと述べているが、その具体的施策について。

秋川ファーマーズセンターの改造を

新鮮で安心・安全な農作物を提供するファーマーズセンターの改造を再三提唱し、前回、先進市の研修を計画しているとの回答でした。施政方針では「地産地消推進市民懇談会」による提案を支援すると述べました。魅力ある農業の中心的な役割をもつセンターなので、改造にむけた財政計画を示してください。

山根とみえ 議員 (9日の6番目 午後)

国民健康保険の広域化について

市町村国保に対して厚生労働省は広域化を打ち出しました。具体的内容がどのように変わるのかなど、市民から不安の声があります。①国の広域化に対する動向は。②現状の制度とどう変わるのか。③保険税の設定はどうなるのか。④一般会計から繰り入れをなくした場合は保険税はどうなるか、⑤市町村独自の減免制度についての5点について回答を求めます。

学童の通学路の安全対策について

これまでも学童の通学路の安全対策について、永田橋周辺の歩道の拡幅、交通養護員の増員など再三求めてきました。今回は次の場所について安全対策を問います。

- ① 二宮の清水外科方面から、東秋留駅西側の五日市線踏み切りに通じる道路は東秋留小の通学路です。現在、この踏み切り付近の道路の一部が狭くなっているため、車が通行すると非常に危険です。以前より、拡幅して欲しいと再三要望してきました。現在の進捗状況と今後の計画について問います。
- ② 草花小学校の児童の通学路の安全対策について  
ア、南小宮橋周辺は、車の通りが激しいが、学童がたくさん通行しており非常に危険です。安全対策として歩道にガードレールを設置できないでしょうか。  
イ、ふれあいセンターから西側の秋3、4、5号線に通じる交差点付近は、ダンプなどの大型車も多く走っており交通事故も多いと聞いています。安全のための交通標識の設置を求めます。

たばたあずみ 議員 (10日の2番目 午前)

小中学校へのエアコン設置について

地球規模の温暖化による猛暑は年々厳しさを増し、子どもたちの熱中症が心配です。PTAなど多くの団体の要望で東京都から冷房設置の補助がつくようになりました。本市でも学習環境を守るため全校舎にエアコンを早急に設置すべきだと考えますが市の考えは。

申請書類の性別記載について

性同一性障害が社会的に認知されるようになって久しいですが、残念ながら社会に受け入れられているとはいえない状況です。本市では各種申請書に性別記入欄があり、性同一性障害の当事者に苦痛をあたえています。性別記載欄を削除することは出来ないでしょうか。

秋川駅の改善について

- 橋上駅舎の秋川駅の改善を求め質問します。
- ① 自由通路のバリアフリーをすすめるため、エレベーターの設置を求めます。
- ② 下りホーム東側のエスカレーター前にある機械室があるため、狭くて大変危険です。機械室の移設を求めます。



——法律相談——  
3月24日(木) 13:30~15:00